学校番号	３２５

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	4	年次	1
使用教科書	「国語総合」改訂版　（大修館書店）現代文編・古典編						
副教材等	プレミアムカラー　国語便覧　（数研出版株式会社） 意味から学ぶ頻出漢字３０００（第一学習社） 新装版　現代文読解 WORKS　レッスン１（尚文出版株式会社） イラストとシーンでおぼえる　LOOK＠古文単語３３７（株式会社京都書房） 高校生の古典文法〈七訂版〉（株式会社京都書房） 高校生の古典文法〈七訂版〉　演習編（株式会社京都書房） 新版二訂　ニューエイジ　古典　基礎１　（第一学習社）						

１ 担当者からのメッセージ

・３年間で社会人に必要な国語の力を身につけるためには、１年生の内容が基本となるため手を抜かずしっかり学習を行いましょう。
・聞くだけの授業にならないよう、アクティブな活動も取り入れた授業を行いたいと考えています。
・提出物は必ず出しましょう。
・小テストや宿題や授業を大切にするといった、あたりまえのことを継続して行いましょう。

２ 学習の到達目標

・状況に合わせ適切な表現ができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力・豊かな想像力を身につけることができる。
・物語を読み、登場人物の心情を理解することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、正しく読み、理解することができる。
・自分の意見や考えを他人に伝えることができる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深めようとしている。	状況に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じて適切な表現を用いて文章を書き、自分の考えをまとめている。	文章を的確に読み取り、自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化や言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワーク、マイメモリー等）	授業時の発表 記述の点検 （ノート、ワーク、マイメモリー等） 定期考査	記述の点検 （ノート、ワーク、マイメモリー等） 定期考査	記述の点検 （ノート、ワーク、マイメモリー等） 定期考査 小テスト	記述の点検 （ノート、ワーク、マイメモリー等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学期ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点に立って、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	コミュニケーションと他者	【近代以降】 教材: 「他者を理解するということ」	○			◎	○	a:教材に興味を持ち、自分自身の具体的な経験と結びつけて考えようとしている。 d:各段落の要旨をつかみ、全体の構成を理解している。 e:語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a、観察とノート d:e ノートと定期考査
	社会と個人	【近代以降】 教材: 「人は独創的でありたいか」 作者の主張を踏まえ自分の意見をまとめて書く。	○		◎	◎	○	a: 教材に興味を持ち、自分自身の具体的な経験と結びつけて考えようとしている。 c:「独創的であること」について、本文の主旨をふまえ、自分の考えを書いている。 d: 各段落の要旨をつかみ、全体の構成を理解している。 e: 語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:観察とノート c:意見文 d:e ノートと定期考査
	文化への視点	【近代以降】 教材:「水の東西 」 東西の文化の様々な違いについてグループで調べて発表する。	○	◎	◎	◎	○	a:「文化についての東西の差」について、 関心を持ち、考えようとする。 b：グループで調べたことを、発表する。 c:調べたことをグループで一枚のフリップに見やすくまとめる。 d: 各段落の要旨をつかみ、全体の構成を理解している。 e: 語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a観察とノート b･c 観察と相互評価 d、e: ノートと定期考査
	古文入門	【古典】 教材: 「児のそら寝」 「竹取物語」 　なよ竹のかぐや姫 文法等…歴史的仮名遣い、五十音、いろは歌、文語の動詞の活用	○			◎	○	a:古文について、興味をもって取り組む。 d:文章に描かれているストーリーや人物の心情を読み取る。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:観察とノート d:e: ノート 小テスト 定期考査

2学期	随想・詩歌	【近代以降】 近代の短歌を学び、実作だけでなく英訳や詞書きを付けてみる。 教材:「短歌を訳す」 「短歌十五首」	○		◎	○	○	a:言語文化に対する興味・関心を持つ c:短歌を実際に作る。また、既成の作品に詞書きを付けたり、英訳を作る。 d：文章の構成を理解し、内容を把握している。 e:短歌の基本的な決まりや修辞法を理解する。。	a、観察とノート c:作品 d・e ノート 定期考査
	現代の小説	【近代以降】 教材: 「コート」	○	◎		◎	○	a:作品について興味を持ち、どうして書き手がこのような表現を用いているのかを考えてみる。 b:グループで読後感を話し合う。 d:登場人物の心情の変化と比喩表現の果たしている効果に気付く。 e:　語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きできる。	a:観察とノート b 観察と相互評価 d、e: ノート 定期考査
	科学と環境問題	【近代以降】 教材: 「自然と人間の関係をとおして考える」	○			◎	○	a:教材に興味を持って「自然と人間の関係」について考えようとしている。 d: 文章の構成を理解し、筆者の主張を把握している。 e: 語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きできる。	a:観察とノート d、e: ノート 定期考査
	グローバリズムのかたち	【近代以降】 〈 教材: 「グローバル化とグローバリズム」	○			◎	○	a: 教材に興味を持って、自分を身の回りから、「グローバル化」や「グローバリズム」について考えようとしている。 d: 文章の構成を理解し、筆者の主張を把握している。 e: 語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きできる。	a 観察とノート d、e: ノート 定期考査
	漢文入門・故事成語	【古典】 教材: 故事成語「蛇足」 句法等…訓点、再読文字	○			◎	○	a:漢字や漢文に対する興味・関心を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 d:漢文が果たした役割や文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:観察とノート d:・e ノート 定期考査 小テスト

	古文の日記・物語・随筆	【古典】 教材: 「土佐日記」門出 「伊勢物語」 筒井筒 「枕草子」 春はあけぼの 文法等…文語の用言の活用	○			◎	○	a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。 また、旅や恋愛・結婚など、現代とは異なる時代背景への理解を深める。	a:観察とノート d:e ノート :小テスト 定期考査
3学期	近代の小説	【近代以降】 教材 「羅生門」	○	◎	◎	◎	○	a:作品に興味を持って意欲的に学習に取り組む。 b：下人の生き方。末尾の印象などの読後感をグループで話し合い発表する。 c:各自の感想文を書く。。 d:作品世界の舞台や表現の効果を理解する。 下人の心理の移り変わりや老婆の行動の論理を読み取っている。 下人がとった行動を通して、人間の生き方について考える。 e：語句の意味を理解し、漢字を正しく読み書きできる。 作者や日本近代文学について理解を深める。	a観察とノート b 観察と相互評価 C 感想文 d、e: ノート 定期考査
		【古典】 「阿蘇の史、盗人にあひてのがること」	○			◎	○	A 教材に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。。 d:話の展開に即して内容を理解している。 登場人物の人間像を理解する。。 e:古文の読解に役立つ文語文法を身につけている。	a:観察とノート d: e: ノート 定期考査
		【古典】 「平家物語」 木曾の最期	○			◎	○	a:教材に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。。 d:話の展開に即して内容を理解している。 登場人物の心理の推移に注目する。。 e:古文の奪回に役立つ文語文法を身につけている。 平家物語について文学史上の位置づけを理解する。。	a:観察とノート d、e: ノート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。